

第 25 回 (平成 30 年度)

千葉県建築文化賞表彰作品集

千葉県建築文化賞創設25周年記念特集



主催：千葉県 共催：一般社団法人 千葉県建築士会

千葉県建築文化賞について



千葉県知事 森田 健作

平成30年度の千葉県建築文化賞に多くの皆様から御応募をいただき、誠にありがとうございました。

千葉県建築文化賞は、建築文化や居住環境に対する県民の意識の高揚と、うるおいとやすらぎに満ちた快適なまちづくりを推進することを目的に平成6年度に創設されました。

第25回となる今年度は、75点の応募をいただき、千葉県建築文化賞検討会議による検討内容を踏まえ、最優秀賞1点、優秀賞4点及び入賞4点の合計9点を選定いたしました。

受賞作品は、新築の建物から既存ストックの有効活用と多岐にわたり、地域社会や周辺環境との調和、景観やバリアフリーへの配慮など、いずれも千葉の魅力を高め、地域の活性化に貢献する素晴らしい作品ばかりです。これらの建築物が、地域社会の中で親しまれ、本県の建築文化の向上と、より良いまちづくりの推進に寄与していくことを心から期待しています。

今後とも県では、皆様と共に、首都圏、日本をリードし、未来の千葉を担う次世代の子どもたちが誇れるような千葉県の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、受賞者並びに御応募いただいた皆様のますますの御活躍をお祈り申し上げまして、あいさつといたします。

平成31年3月

目 次

千葉県建築文化賞について	1	御宿 海楽	9
第25回千葉県建築文化賞選考経過と総評	2	ナガレノイエ	9
高田 伊藤邸	3	選考の基準	10
ハレアカラ サービス付高齢者住宅	4	千葉県建築文化賞検討会議	10
シラハマ校舎	5	千葉県建築文化賞の実績(応募点数・受賞作品数)一覧	10
町保の家	6	千葉県建築文化賞創設25周年記念特集	
かぜの小路	7	千葉県建築文化賞の25年	11
旭町診療所	8	千葉県建築文化賞過去表彰作品の紹介	12
新柏クリニック めぐりの庭	8	受賞作品の位置	

第25回千葉県建築文化賞選考経過と総評

応募75点から9点授賞

(選考経過)

千葉県建築文化賞検討会議委員長 北原 理雄

第25回千葉県建築文化賞は平成30年6月の検討会議で募集要領を定め、7月上旬から9月下旬まで応募を受け付け、総数75点の応募をいただいた。(部門別内訳は下表のとおり。)

第1次選考はすべての応募用紙を一堂に展示し、その記載と写真をもとに投票を行い、一般建築物6点、住宅6点を選んだ。次いで11月の3日間をかけ、現地を訪問し、建築物の説明を伺いながら詳細に調査した。第2次選考は12月開催の検討会議で、現地調査の報告を踏まえて再度投票を行い、討議を重ねながら優秀な建築物を選んだ。

なお、今回も選考の公明性を保つため、委員と関係のある建築物が応募している場合は、そのことを確認したうえで、当該委員は討議に参加せず、票を投じないこととした。

その結果、最優秀賞1点、優秀賞4点、入賞4点を表彰候補作品として決定した。

多くの魅力的な作品を応募していただいた皆さまの熱意に、この場を借りて深く感謝したい。

募集部門	選考過程	応募点数	現地調査 (第1次選考)	受賞作品選定(第2次選考)		
				最優秀賞	優秀賞	入賞
一般建築物		37	6	0	2	3
住宅		38	6	1	2	1
合計		75	12	1	4	4

(総評)

一般建築物の部への応募は37点で、昨年度の56点から大幅に減少したが、事務所、福祉施設、診療所などを中心に、興味深い作品が見られた。

優秀賞の「シラハマ校舎」は、房総半島最南端の高台に建つ旧小学校木造校舎をリノベーションした複合施設である。地域の学校として親しまれてきた建物を残し、オフィス、簡易宿泊所、シェアキッチンなどを取め、校庭に小屋付のクラインガルテンを配置している。廃校を地域再生の核としてローコストで活用するモデルになることが期待される。

「ハレアカラ サービス付高齢者住宅」は、鉄道駅と市役所を結ぶ通り沿いに建つ木造2階建ての建物で、1階がデイサービスセンター、2階がサービス付高齢者住宅になっている。約40mの間口は住宅サイズに分節され、街路に向かって開放的な1階の構成と相まって、人の気配が感じられるヒューマンスケールの街並みを構成している。

入賞の「旭町診療所」は、中心街に近い住宅地に建つ診療所で、白い切妻型フレームがリズムカルに連続する外観を持ち、分節されたフレームの開口部から降りそそぐ光がL字型プランの内部に広がりを与えている。「御宿 海楽」は、海辺の市街地に建つ老朽化した旅館の再生プロジェクトで、統合サインの活用や戦略的改修によって、地域宿泊施設をローコストでリノベーションするモデルを示している。「新柏クリニック めぐりの庭」は、既存の透折診療所に隣接し、患者や家族が散策し憩うフィットネスガーデンとして整備されたものであり、周辺の山林から連続する緑のネットワークの一部としても豊かな環境を育んでいる。

一般建築物の部

住宅の部の応募は38点であり、前回の25点を大きく上回った。比較的小規模なものが多かったが、いずれも興味深い作品であった。

最優秀賞の「高田 伊藤邸」は、緑豊かな集落のなかに建つ築140年超の農家住宅を保存再生したものであり、長屋門をくぐると重厚な主屋が出迎えてくれる。内部は、伝統的な間取りを活かしながら、快適な現代生活を送れるように配慮されており、梁組をあらわした吹き抜けのホールも見事である。モノとしての民家を保存するだけでなく、そこでの暮らしを維持する“建築文化”のあり方が高く評価された。

優秀賞の「町保の家」は、新しい住宅地の角地に建つアトリエ併設住宅である。棟の低い黒い板張りの平屋が、町並みに溶け込みつつアクセントになっている。レベル差による視線のコントロール、光と風を巧みに取り入れる開口、大きく張りだした庇下の中間領域など、限られた面積のなかで生活を豊かにする密度高い設計がなされている。

「かぜの小路」は、区画整理で開発された新市街地に建つ23戸の賃貸集合住宅である。敷地を通り抜ける中庭状の小路をhasilanで2階建ての4つの棟が配され、小路は子供の遊び場、住民の憩いの場として、生活空間の一部になっている。4種類の住戸もライフスタイル提案型の魅力にあふれ、集まって住むことの楽しさを感じさせてくれる。

入賞の「ナガレノイエ」は、高度成長期に開発された住宅地の一角に建てられた開放的な住宅であり、土間に置かれた大テーブルが食卓、調理台、勉強机などとして多様な役割を果たし、意欲的な生活提案を空間化している。

住宅の部

最優秀賞

住宅の部

建築主：伊藤 博訓

設計：株式会社西本組 西本建築事務所

施工：保川建設株式会社

所在地：千葉市緑区高田町

～古民家の再生に込められた、希有な思いと技能の統合～

高田 伊藤邸



南側全景

(撮影/Atsushi ISHIDA)

千葉市の南西にある緑区には、広大な敷地にかつての豪農が建てた古民家の集落が残っている。その緑豊かな風景は、都市開発が急速に進んできた同区にあって、心和む懐かしい異空間である。その中でも、この築145年の古民家で生まれ育った施主が抱えてきた住まいへの思いが募り、伝統木造建築の再生知識と技能に長けた建築家を奈良から呼び寄せた。そして、近隣の工務店や職人等、地域の人材が組織化され、新たな建築技術とともに、さらなる持続可能な住まいを目指した再生が実現した。

具体的には、綿密な事前調査に基づき、敷地内の配置を含めた基本的な再生戦略を立て、事例の見学等を通して最適解が吟味された。その際採用された曳家とベタ基礎化によって耐震性能の高いレジリエントな古民家を実現し、同時に長屋門や数棟の既存家屋等で囲まれた中庭が生まれた。

屋根は急勾配の茅葺きを覆った金属瓦から、勾配を緩めた陶器瓦に葺き替え、将来のメンテナンスに備えた。そして、傷んだ柱・梁の取り替え、根接ぎはもとより、梁・小屋組の架け替えが行われた。その一部は玄関ホー

ル上で豪快に吹き抜け、大変印象的な内部空間の見せ場となっている。また、現代住宅としての機能と快適性を満たし、随所に仕込まれた繊細な木製建具や部材とともに、極めて質の高い暮らしの空間として仕上げられた。

近年、古民家の再生事例が毎年応募されるようになり、千葉県建築文化の多様なジャンルの1つを構成するようになった。その中において、周辺環境を含めた本件の王道を行く成果に、審査員全員から高い評価を得た。

(岩村 和夫)



玄関



ホール

(撮影/Atsushi ISHIDA)

建築主：有限会社ワイオハ
 設計：株式会社 河原泰建築研究室
 施工：有限会社 山田建築
 所在地：野田市宮崎123-16

緑豊かな前庭を街区に開放して、明るい街づくりの拠点に

ハレアカラ サービス付高齢者住宅



街路側の全景

(撮影/エスエス 走出直道)

車いすはおろか、自転車の通行でさえも危ぶまれる私道に面した街区にある接骨院の建て替えを契機に、近隣住民の協力を得て下水道等環境整備、道路管理等の問題を解決しながら、長い時間をかけて実現した複合施設の計画である。

建物は既存の街並みになじむように、高さをおさえた木造2階建て、延べ819.94㎡。1階にデイサービスセンターと放課後等デイサービスセンター(児童福祉法による)、2階部分にサービス付き高齢者住宅が計画されている。

前面道路から大きく後退させた前庭には、南国を思わせる樹木が植えられ、明るい広場を形成している。

デッキテラス越しに見える室内の活動の様子は、「どなたでもどうぞ!」と招き入れるような雰囲気を出し、地域のオアシスのような役割をはたそうとしている。

2階の住宅部分は、4戸の住戸で構成される3つの棟(ボックス)から成り、それぞれを開放的なリビング・ダイニング(共有スペース)でつないでいる。全戸が大きな窓を持つ角部屋、ドアを開けると天窓から光がさしこむ明るい廊下(屋内街路という)、ワンクッションを置いて共有の場へと、巧み

な平面構成になっている。しかし、訪問した秋の日の午後、日差しがたっぷりの快適な空間に、ここで暮らす高齢者の姿が感じられず、日常の暮らしぶりが想像できないことを残念に思った。

サービス付き高齢者住宅は、居住者の「暮らしの場」である。起床から朝の洗面・食事に始まり、入浴・就寝まで、日常の暮らしを営む上で、居住者が安心して暮らせる「住宅」としての設え(新聞・郵便受、履物は..)と配慮、それを実現する「サービス」が必要であろう。

夕暮時、居住者が「我が家」に戻り、リビングに賑わいのある時間に、再度訪問してみたいと思う。

(夏目 幸子)



街路からデイサービスの中を見る



放課後デイサービス内観

(撮影/エスエス 走出直道)

優秀賞

一般建築物の部

地域と再出発した校舎

シラハマ校舎

建築主：合同会社WOULD

設計：一級建築士事務所あわデザインスタジオ

施工：株式会社コハラ建設

所在地：南房総市白浜町滝口5185-1



地元住民・移住者のプロジェクトメンバー

(撮影/岸田一輝(一級建築士事務所あわデザインスタジオ))

近年、少子高齢化や地域性による人口・世帯数の減少による空き家現象が、全国的にも大きな問題となる中、今まさに事業所、民家などだけではなく公共施設も例外ではない。

行政の財政圧迫となる施設「廃校」をどのように活用していくかを、色々な観点から校舎及び学校施設全てを含めリノベーションプロジェクトされた名称「シラハマ校舎」が本事例であります。

シラハマ校舎は、南房総市白浜町に位置し、山を背にした昔ながらの木造校舎を大小オフィス、簡易宿所、レストラン、シェアキッチンなどが平面的に計画され、グラウンドには約80㎡に区画された「農」地に、10㎡程度の小屋付きで「クラインガルテン」と称す事業が進められている。

計画の核となる学校が用途変更する事により地元企業、地域住民、都市部企業等、利用者の融合と交流が不可欠と思われるプロジェクトが実を結びつつある感で、周辺住民の方々を中心としても工夫出来ている。

校舎の改修方法もローコストにて設計され、運営する事業者も少ない負担で事業が出来る事が、このプロジェクトにはとても大切

なものと考えられ、着実に進んでいる。

南房総地域では移住者や二地域居住者が増え、様々な活動を行っている人々が増えてきているが、それらの人々の活動は独立してしまいがちであり、そこでこのシラハマ校舎の施設を利用する地域住民、地元企業、移住者の方々による活動のハブとして次第にコラボレートする事で新たな展開が生まれることを期待します。

安心で安全な運営が、利用する方々や事業者にとって第一で有る事も忘れずにそしてリノベーションに対する考えを守らなければならないと思う。

最後に、国内の空き家利用実例として全国各地域への発信になる事を期待します。

(竹江 文章)



幼稚園の遊戯室をカフェ、レストラン、シェアキッチンとして再活用



ミニ別荘付き
クラインガルテン利用者による農園

(撮影/岸田一輝(一級建築士事務所あわデザインスタジオ))

建築主：I氏
 設計：前原香介建築設計事務所
 施工：有限会社 片岡建設
 所在地：茂原市

一樹々と共に緩やかに生活する。完成度の高い住まいー

町保の家



外観

この住宅は開発行為により区画変更した新しい住宅地の角地に建つ。平屋建てで高さを抑えた佇まいは黒色の板張りで周囲に強いメッセージを感じさせるが、敷地に植えられたまだ小ぶりの樹々が住宅と共に成長すると、建物より存在感を増していく想定だ。「町の人々を爽やかに送り出し、優しく迎える場になる」願いが込められている。

植物を使った作品をつくる奥様と外部で和むことを好むご主人の2人の住まいである。パブリック(アトリエ)+セミパブリック(LDK)+プライベート(BR+水回り)のスペースを導線が交わることはないように配置。外部からのアプローチはパブリックとセミパブリック+プライベートの2箇所設け、庇を長く出すことで内外の中間領域をそれぞれの顔で醸し出している。庭(植物と和みの外部)はアトリエとリビングに面するが視線が交わることはない。どこにいてもそれぞれの良さが発揮できるよう配慮されたゾーニングとなっている。

ディテールに目を向ける。導線に沿った視線の先の壁、家具、照明がさりげなくデザインされている。開口部の位置や大きさ、納まり

が丁寧に考えられ、採光や通風にも配慮されている。無駄なものはひとつもない。どこにいても絵になる完成度の高い空間に仕上がっている。

現在は夫婦2人の住宅であるが、将来家族が増えたときは庭に増築を考えているという。今の生活を満喫するために計画された空間は樹々の成長や今後の家族の変化でどのように変わっていくのだろうか。庭の風景も違ったかたちに進化していくのだろうか。将来もまた楽しい住宅である。

(藤本 香)



リビング・ダイニング(障子)



玄関からアトリエを覗く(土間)

優秀賞

住宅の部

建築主：森田 元彦・篤子
設計：佐藤 文 + 鹿嶋 信哉 / K+Sアーキテクト
施工：スターツCAM株式会社
所在地：流山市東初石5丁目

敷地境界線が住人みんなの屋外リビングに

かぜの小路



家並みが連なる外観デザイン 緑あふれる街となるよう外周部に極力樹木を配した

(撮影/上田 宏)

つくばエクスプレス「流山おおたかの森」駅周辺で開発の進む住宅地の一角にある賃貸アパートである。4筆、計2,000㎡弱の宅地を一体的に計画し、各筆に2階建てを1棟ずつ建築している。「小路」とは、4m幅、長さ50mほどの棟間のことである。この小路を挟んで、両側に2棟ずつ建っている。A棟とB棟はともにファミリータイプで、各6戸が小路を挟んで向き合っている。バイクや車好きの人を想定したC棟5戸とDINKS世帯を想定したD棟6戸が向き合っている。

この賃貸長屋の看板は、緑豊かな「小路」。「子らが元気に遊んだり、テーブルを出してお茶を飲んだり、本を読んだり、おしゃべりしたり」、まるで絵本の中から飛び出してきたような住人みんなの屋外のリビングだ。

「小路」は、わずかに蛇行していて、野のみちを彷彿とさせる。防災井戸が、平時には子らの格好の遊び場になっているようだ。住戸の間取りが小路に開かれていて、子育て世帯にはうれしい。子育てコミュニティが自然にでき、近隣の子らもここに遊びに来るといふ。

棟間を走る「小路」は、敷地境界線をまたぐ

屋外の共用スペースである。それが実現すれば、どれほど豊かになるのかを示してくれている。これが先例となって、広がることを期待したい。

高齢化社会が通奏低音である日本にあって、つくばエクスプレスの沿線地域では子連れの家族を多く見かける。真っ新たな土地にまちをつくる希少なチャンスなのだから、例えば「かぜの小路」がささやかながら挑戦しているように、敷地境界線を顕在化させないまちづくりをもっと思い切っできてできなかったのだろうか。 (岡部 明子)



屋根の形が住戸内にも表れている
中庭を挟んで対面の家並みが見える



住人の屋外リビングと位置付けた中庭
各住戸のリビングから子供の様が見守れる
(撮影/上田 宏)

建築主：田邊 節子、田邊 政裕
設 計：田邊曜建築設計事務所
施 工：株式会社 辰
所在地：千葉市中央区旭町18-5

入 賞

一般建築物の部

診療所通いという高齢者の贅沢

旭町診療所

330㎡強のL字型敷地に建つ地域の診療所である。純白のイエ型トンネルが前面道路に口を開けている。形態の明快な操作で、白くて光に溢れ、伸びやかなイエ型のトンネル空間を内部に創出することに成功している。

L字型の単純なポリウムを原形とし、それを削ったりずらしたりすることで空間に濃淡を与えている。待合いは、決して広いわけではないが、天井が高く、ポリウムをずらす操作でできた入り隅に、外殻のずれから光が注ぎ、落ち着ける場所をつくりだしている。思わずうたた寝する人もいるという。それだけに、診療効率優先の診察室に入ったときのギャップが気になった。診察室を複数設け、将来的に地域医療の実習を受け入れるゆとりある建物となっている。

小さな庭を挟んで薬局(土地のオーナーは同じ)と隣接している点も恵まれている。今日、平日の住宅地に日中目立つのは、高齢者の姿である。そこそこ元気でも、診療所と薬局通いが生活にリズムを与えているという人も少なくない。「行き先で、日常とはちょっと違った素敵な空間体験ができることの贅沢さ」に好感の持てる小品だった。これからの高齢化社会、こうした地域の診療所が、実質的にはコミュニティの核になっていくのだろうか。

(岡部 明子)



東側からの全景(昼景)



ラウンジ1・2 内観

(撮影/新建築社)

建築主：医療法人社団 中郷会 新柏クリニック
設 計：株式会社 竹中工務店
施 工：株式会社 竹中工務店
所在地：柏市新柏1丁目6番地

入 賞

一般建築物の部

～クリニックと視覚的、体験的に応答する、ランドスケープ～

新柏クリニック めぐりの庭

この新たに整備された患者・家族専用の「めぐりの庭」は、第1期で建築として高い評価を得た木造の透析医療施設(2016年千葉県建築文化賞優秀賞)と視覚的、体験的に応答する、第2期の癒しのランドスケープである。なだらかな起伏のある巡回型の通路は、運動療法の空間としてデザインされた。また、生物多様性に配慮した多彩な樹木や草花等で彩られた植栽は、クリニックからの視線を心地よく受け止めている。その林には、ワークショップで制作された巣箱が吊され、生き物にとっても豊かな居場所となることが計画されている。それらは、今後の成長と育成によって、近隣の生活環境の改善に寄与するはずである。

さらに、介護材料置き場と介護事務室からなり、深い庇によって水平線を強調した切り妻木造平屋の美しく印象的な建物が、敷地の西端に沿って配置されている。これは、「めぐりの庭」の起伏に呼応するアイストップであるとともに、すぐ近傍の西側を走る鉄道の修景としての役割も果たしている。

同施設は今後も継続して環境整備が予定されており、それらと合わせた地域ぐるみの総合的な機能と環境の熟成が、高齢化社会に求められる医療サービス空間のモデルとして大いに期待される。(岩村 和夫)



ひとがめぐり 生きものがめぐりくる庭



患者を迎え入れる「巣箱」の外観

(撮影/宮下潤)

入賞

一般建築物の部

建築主：ホテル海楽株式会社
設計：一色ヒロタカ+中村篤史/studio Irodori建築設計事務所
施工：株式会社石井工務店
小山建築工務株式会社
所在地：夷隅郡御宿町新町539

古いものを最大限生かした宿

御宿 海楽

外房線御宿駅より徒歩にて、5分ぐらいの位置に1967年創業老舗、御宿海楽「おんやどかいらく」と建物の名称がなされたホテルが目に入り、ファサードの部分による歓迎の心が、よりよく表現されているのが、心地良く感じられる。

建物は、工事費坪単価5万円という条件の中でリノベーションをされたホテルであり、数々の提案がなされているのには、大きく感動するところでありました。

建築設計という枠組に古いものを最大限活かし、最小限の新しいものを継ぎ足していく手法により費用対効果を高めるものになっていると思います。

ロビー廻りのテーブル、荷物置に茶箱、客室の採光を意識した障子、続き間、新設床と床間の色使いに工夫を凝らした古さを感じない空間、倉庫があった場所をライブラリーにするなど、ローコストを感じさせない工夫があります。もちろん照明、壁、天井の空間色彩を考えられていることに、もう一度納得です。

宿としての建物、そして食事を楽しめる宿、一般利用者だけでなく地元の人々の利用も多くなってきていることは、空間に人を定着させていく居場所作り、既存空間の活用と更新と多くのテーマをまとめた複合的なリノベーションの結果であり、これからの展開に期待します。

(竹江 文章)



地域拠点としての活動の見える化と、サインを統合したファサード



既存の木部を活かし、床壁天井へ最小限の操作を加える

(撮影/鳥村鋼一)

入賞

住宅の部

大屋根の下、テーブルの周りで思い思いに過ごす

ナガレノイエ

「あっ!階段のステップがテーブルに。」誰もが目を見張る特徴だろう。このテーブルの周りでどんな生活が繰り広げられているのか。わくわくする感情が溢れる。

敷地は流山市郊外の緩やかな勾配に沿った住宅地にあり、「ナガレノイエ」の名のとおり勾配のある大屋根の外観が目にとまる。道路からなだらかな斜面(庭)で繋がる先の大屋根の下に開放的な土間が広がる。外土間は、近隣とのコミュニケーション、子供の遊び場など暮らしの領域を広げながら、室内の土間へ繋がっている。

室内は、道路との高低差や外土間の軒によって、街とほどよい距離を保っている。大屋根の中心が冒頭のテーブルである。テーブル上の階段の位置は設計段階での試行錯誤と建て主とのやりとりで決まったようだ。テーブルの周りは床レベルや天井高の違う、土間のソファ、小上がり、和室、水回りが展開される。テーブルは食卓、調理台、勉強机、下部は収納として使われ、そして2階に上る家族が横切る。大胆な空間構成は家族の気配を常に感じ、自然とお互いの配慮をしつつ、思い思いの場所で過ごせるよう計画されている。

この動線計画と空間構成が融合した「ナガレノイエ」は、ひとつの新しい生活スタイルを発信したと感じた。

(藤本 香)

建築主：K氏

設計：一級建築士事務所ikmo

施工：株式会社 須賀工務店

所在地：流山市



環境や暮らしの領域を調整する外土間



プラットフォームとしての土間とテーブル

(撮影/新建築社写真部)

選 考 の 基 準

次の事項を選考の基準とし、総合的に審査します。

- デザイン性に優れていること
- まちなみや周辺の景観と調和がとれていること
- 安全で快適な建築空間を創出していること
- 環境負荷の低減に配慮していること
- 防災への配慮がなされていること
- 施工上優れていること
- その他、独自の取組や提案がなされていること

※建築基準法等の諸法令に適合しており、かつ近隣等との紛争が生じていないこと等も含む。

第25回(平成30年度)千葉県建築文化賞検討会議

【敬称略 委員は五十音順】

委員 長 北原 理雄：千葉大学名誉教授

委員 岡部 明子：東京大学大学院教授

副委員長 岩村 和夫：東京都市大学名誉教授

委員 竹江 文章：一般社団法人千葉県建築士会会長

委員 夏目 幸子：建築家、NPO住まい・まち研究会理事長

委員 藤本 香：建築士、千葉大学非常勤講師

千葉県建築文化賞の実績(応募点数・受賞作品数)一覧

回数	年度	応募総数	建 築 文 化 賞			建築文化奨励賞
			部 門		合計	
1~19回計 (H6~H24)		1,600	景観上優れた建築物の部	46	96	58
			ユニバーサルデザインに配慮した建築物の部	26		
			環境に配慮した建築物の部	24		
20	H25	68	一般建築物の部	4	6	2
			住宅の部	2		
1~20回計		1,668			102	60

回数	年度	応募総数	部 門	建 築 文 化 賞				
				部門別内訳	最優秀賞	優秀賞	入賞	合計
21	H26	52	一般建築物の部	32	1	2	3	6
			住宅の部	20	0	1	2	3
22	H27	54	一般建築物の部	33	1	3	2	6
			住宅の部	21	1	1	0	2
23	H28	98	一般建築物の部	52	0	3	2	5
			住宅の部	46	0	3	1	4
24	H29	81	一般建築物の部	56	1	3	2	6
			住宅の部	25	0	2	1	3
25	H30	75	一般建築物の部	37	0	2	3	5
			住宅の部	38	1	2	1	4
合計		360		5	22	17	44	

- ※1 千葉県建築文化賞は、「景観上優れた建築物の部」及び「高齢者・障害者等に配慮した建築物の部」の2部門への表彰制度として平成6年度に創設。
- ※2 第3回(平成8年度)に「建築文化奨励賞」を新設。
- ※3 第5回(平成10年度)に「環境に配慮した建築物の部」部門を新設。
- ※4 第12回(平成17年度)に「高齢者・障害者等に配慮した建築物の部」から「ユニバーサルデザインに配慮した建築物の部」へと部門の名称を改称。
- ※5 第20回(平成25年度)に「景観上優れた建築物の部」、「ユニバーサルデザインに配慮した建築物の部」及び「環境に配慮した建築物の部」の3部門から「一般建築物の部」及び「住宅の部」の2部門へと部門を再編。
- ※6 第21回(平成26年度)より「建築文化賞」及び「建築文化奨励賞」から「最優秀賞」、「優秀賞」及び「入賞」へと賞の区分を再編。

千葉県建築文化賞は、多くの皆様の協力に支えられ、賞の創設から四半世紀を迎えることができました。その間、県下の広い地域にわたり、146の建築物が受賞され、それぞれの地域に根付いています。第26回(平成31年度)の作品応募は夏頃行う予定です。皆様方の御応募をお待ちしております。



千葉県建築文化賞創設25周年記念特集

千葉県建築文化賞の25年

千葉県建築文化賞選考委員会委員長 北原 理雄

千葉県建築文化賞は創設25周年を迎えました。この間に寄せられた応募は合計2,028件にのぼります。平均すると毎年81件の応募数です。四半世紀にわたり、社会・経済の変動を超えて良質な建築物を世に送りだし、応募してくださった多くの方々に、この場を借りて改めてお礼を申し上げます。

第一回表彰作品集の冒頭に、「千葉県建築文化賞」は、地域の周辺環境に調和し景観上優れている建築物及び高齢者や障害者の利用に配慮した優れた建築物を表彰することにより、建築文化、居住環境に対する県民の認識を高め、うるおいとやすらぎに満ちた快適な街づくりを進めていくことを目的とし、創設されたと書かれています。こうした意義と役割は、いまま基本的には変わっていません。建築文化賞は、県民、そして建築主、設計者、施工者をはじめ、さまざまな関係者のお力添えを得ながら、その役割を果たしてきたものと自負しています。

発足時の建築文化賞には「景観に配慮した建築物」と「高齢者・障害者に配慮した建築物」の2部門が設けられていました。その後、1998年に「環境に配慮した建築物」の部を設け、2005年に「高齢者・障害者に配慮した建築物」を「ユニバーサルデザインに配慮した建築物」の部に改め、2008年に継続活動によって景観の維持・向上を実現している建築物群を景観部門の対象に加えました。さらに、ユニバーサルデザイン部門、環境部門の応募数が減少し、それが利用者への配慮、環境保全への配慮がごく当然のこととして受け入れられるようになった社会状況の反映と判断されたことから、2013年に部門を「一般建築物」と「住宅」の2つに整理しました。

また当初、賞の種類は「建築文化賞」のみでしたが、1996年から「奨励賞」を設け、ごく小規模なもの、あるいは多少荒削りでも、困難な制約のなかで工夫をし、意欲的な可能性を示している建築物を評価することにしました。さらに2013年には、部門変更に合わせて「最優秀賞」「優秀賞」「入賞」の3種類に再編しました。これらは、その時々々の社会の要請に建築文化賞が対応してきた足跡です。

建築文化賞の授賞作品数は合計206件（奨励賞60件を含む）です。市町村別に見ると、千葉市43件が最も多く、次いで船橋市・流山市各12件、市川市・印西市・香取市各9件の順です。地域別では、東葛飾地域59件、千葉地域53件、印旛地域25件等となっています。大都市と東京近郊地域に授賞作品が集中しているのは、経済活動と人口分布の面から首肯できるところですが、香取市、安房地域、夷隅地域などでは、地域の歴史・環境を活かした魅力的な授賞作品が記憶に残っています。また、空白地帯だった海匝地域でも、2016年、2017年とつづいて印象的な作品に出会うことができました。改めて千葉県における建築文化の普及・浸透を実感しています。

千葉県建築文化賞は、これからも社会の要請に応えつつ、優れた建築物を顕彰し、地域の文化を豊かにする質の高いストック形成をお手伝いしてまいります。皆さまのいっそうのお力添えをお願いいたします。

千葉県建築文化賞過去表彰作品の紹介

第1回 (1994年)



海岸美術館(景観)
 撮影／浅井慎平
 建築主：株式会社モリスフードサービス
 設計：石井和祐建築研究所
 施工：大成建設(株) 千葉支店
 所在地：南房総市千倉町川戸柏尾550



南花園の家(景観)
 建築主：K氏
 設計：株式会社アソシエイツ
 施工：三建建築創作(株)
 所在地：千葉市花見川区南花園



竹中工務店技術研究所(景観)
 建築主：株式会社竹中工務店
 設計：株式会社竹中工務店
 施工：株式会社竹中工務店
 所在地：印西市大塚1丁目5-1



市川の家(高齢者・障害者)
 撮影／秋山実
 建築主：K氏
 設計：KATO建築設計室
 施工：株式会社第一工務店
 所在地：千葉県市川市新田



鴨川市総合保健福祉会館(高齢者・障害者)
 建築主：鴨川市
 設計：株式会社榎本建築設計事務所
 施工：清水建設・富士建工業共同企業体
 所在地：鴨川市八色887-1



中銀ライフケア白井(高齢者・障害者)
 建築主：中銀マンション(株)
 設計：株式会社新居千秋都市建築設計
 施工：株式会社フジタ東京支店
 所在地：白井市堀込

第2回 (1995年)



千葉市立打瀬小学校(景観)
 建築主：千葉市
 設計：シーラカンズ
 施工：銭高・松栄共同企業体
 所在地：千葉市美浜区打瀬1丁目



パティオス(景観)
 所在地：千葉市美浜区打瀬2丁目



雇用促進事業団ポリテクセンター千葉研修寮(高齢者・障害者)
 建築主：雇用促進事業団千葉職業能力開発促進センター
 設計：株式会社榎本建築設計事務所
 施工：長谷工・青山建設共同企業体
 所在地：千葉市若葉区愛生町165-2



千葉市美術館・千葉中央区役所(景観)
 建築主：千葉市
 設計：株式会社榎本建築設計事務所
 施工：清水・西松・ナカノ・三菱共同企業体
 所在地：千葉市中央区中央3丁目



厚生年金センター千葉(高齢者・障害者)
 撮影／廣田治雄
 建築主：千葉県
 設計：株式会社日本設計
 施工：安藤・三井・福田・鈴栄建設工事共同企業体
 所在地：千葉市中央区仁戸名682-67



鉦持邸(高齢者・障害者)
 建築主：K氏
 設計：加瀬澤建築設計室 加瀬澤文芳
 施工：大坪清次
 所在地：木更津市高砂

第3回 (1996年)



千葉県立幕張総合高等学校(景観)
 撮影／新建築社写真部
 建築主：千葉県
 設計：株式会社榎本建築設計事務所
 施工：戸田・鉄建・富士工・石川特定建設工事協同企業体
 奥村・新日本・式田特定建設工事共同企業体
 松栄・杉田特定建設工事共同企業体
 所在地：千葉市美浜区若葉3-1-1



印西市中央駅北コミュニティセンター(景観)
 撮影／エスエス東京 石井哲夫
 建築主：印西市
 設計：株式会社日建設
 施工：住友建設(株)
 所在地：印西市木刈4-3



千倉・海の住宅(景観)
 建築主：S氏
 設計：南黒木建築研究室
 施工：加藤工務店 加藤 清
 所在地：南房総市千倉町瀬戸



西川邸(高齢者・障害者)
 撮影／ABE工房
 建築主：N氏
 設計：株式会社榎本建築設計事務所
 施工：新日本建設(株)
 所在地：市原市菊間



船橋の家(高齢者・障害者)
 建築主：N氏
 設計：株式会社アトリエCOSMOS
 施工：株式会社南持井工務店
 所在地：船橋市高根台

第4回 (1997年)



かずさアカデミアホール(景観)

建築主：千葉県
設計：㈱坂倉建築研究所
施工：㈱竹中工務店・三井建設㈱・㈱越後組
所在地：木更津市矢那1637



大多喜町立大多喜小学校(景観)

建築主：大多喜町
設計：㈱榎本建築設計事務所
施工：㈱屋代工務店・式田建設工業㈱
所在地：夷隅郡大多喜町大多喜12



和洋女子大学佐倉セミナーハウス(景観)

建築主：学校法人和洋学園
設計：ナンシー・フィンレイ+千葉学/ファクターエヌアソシエイツ
施工：戸田建設㈱
所在地：佐倉市ユウカリが丘5-4-1

撮影／ナカサ&パートナーズ 繁田 謙



木更津の家(大澤邸)(景観)

建築主：O氏
設計：濱田昭夫(TAC濱田建築設計事務所)
施工：㈱新昭和
所在地：木更津市清見台

撮影／小林浩志/スライラ



浦安市当代島公民館(高齢者・障害者)

建築主：浦安市
設計：㈱久米設計
施工：西松建設㈱
所在地：浦安市当代島2-14-1

撮影／有アラ井建築写真事務所

第5回 (1998年)



日本コンベンションセンター国際展示場9～11ホール(景観)

建築主：千葉県
設計：㈱楢総合計画事務所
施工：清水建設㈱・㈱大林組・三井建設㈱
所在地：千葉市美浜区中瀬2-5



志方邸(景観)

建築主：S氏
設計：アーキテクトファイブ
堀越英嗣+松岡拓公雄
十川村純一+十城戸崎博孝
施工：㈱屋代工務店
所在地：いすみ市呷町

撮影／富田 治



鬼越の家(環境)

建築主：N氏
設計：加藤武志建築設計室
施工：㈱中川工務店
所在地：市川市鬼越

撮影／秋山 実



すだれの家(環境)

建築主：N氏
設計：中野恒明+アプル総合計画事務所
施工：㈱岡本工務店
所在地：浦安市入船

撮影／株アプル総合計画事務所

第6回 (1999年)



印西市ふれあい文化館(景観)

建築主：印西市 設計：㈱石本建築事務所
施工：鹿島建設㈱東京支店 千葉営業所
所在地：印西市原3丁目4番地

撮影／エスエス東京



指宿邸(高齢者・障害者)

建築主：Y氏
設計：夏目設計事務所
施工：㈱木源ハウジング
所在地：習志野市大久保

撮影／夏目勝也



社会福祉法人希桜会
ケアハウス
サニー秋桜
(高齢者・障害者)

建築主：社会福祉法人希桜会
設計：㈱榎本建築設計事務所
施工：㈱鴻池組 東京本店
所在地：千葉市若葉区東寺山町2-6

撮影／北爪幸雄



アミューゼ柏(景観)

建築主：柏市
設計：㈱日本設計
施工：東急建設㈱ 東関東支店・
㈱長谷川工務店・齋藤建設㈱
所在地：柏市柏6丁目2-22

撮影／ナカサ&パートナーズ



君津市保健福祉センター
ふれあい館(環境)

建築主：君津市
設計：㈱坂倉建築研究所
施工：新日本製鐵㈱・大野屋建設㈱
所在地：君津市久保2-13-1



ガーデンプラザ新検見川(環境)

建築主：鹿島建設㈱
設計：鹿島建設㈱一級建築士事務所
施工：鹿島建設㈱東京支店 千葉営業所
所在地：千葉市花見川区瑞穂

撮影／松浦範明

第7回 (2000年)



撮影/エスエス東京

キッコーマン 野田本社屋 (景観)

建築主：キッコーマン株式会社
設計：㈱石本建築事務所
施工：㈱竹中工務店 東関東支店
所在地：野田市野田250番地



撮影/泉原写真事務所

しゅばり本店(景観)

建築主：株式会社しゅばり
設計：株式会社スタジオ宙
施工：株式会社しゅばり
所在地：香取市佐原イ531番地



撮影/藤澤建築写真事務所

日本貿易振興機構(ジェトロ) アジア経済研究所(環境)

建築主：日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所
設計：株式会社日建設計
施工：㈱熊谷組・大成建設㈱・㈱竹中工務店[共同企業体]
所在地：千葉市美浜区若葉3丁目2-2



撮影/黒川スタジオ

風の村 (高齢者・障害者)

建築主：社会福祉法人 たすけあい倶楽部
設計：㈱双立デザイン設計事務所
施工：佐藤工業㈱ 関東支店
所在地：八街市東吉田912-8



日本大学理工学部 船橋校舎3号館(環境)

建築主：日本大学理工学部
設計：大成建設㈱一級建築士事務所
施工：大成建設㈱ 千葉支店
所在地：船橋市習志野台7-24-1



撮影/イースタン写真富岡淳

ぱ・る・るプラザ千葉(当時)(景観)

建築主：郵政省(当時)
設計：郵政省大臣官房建築部(当時)
施工：㈱興村組 東京支社
共立建設㈱ 東京支社
東鉄工業㈱[共同企業体]
所在地：千葉市中央区富士見1丁目3-2

第8回 (2001年)



撮影/澤田勝良

ディアフレンズ美浜(高齢者・障害者)

建築主：社会福祉法人 春陽会
設計：㈱榎本建築設計事務所
施工：矢作建設工業株式会社 東京支店
所在地：千葉市美浜区磯辺2-21-1



ヴォーネン本塾 (高齢者・障害者)

建築主：社会福祉法人 六観会
設計：森田建築設計事務所
施工：株式会社 石川組
所在地：印旛郡本塾村立神1620



大多喜町立 老川小学校 (景観)

建築主：大多喜町
設計：㈱榎本建築設計事務所
施工：山本建設株式会社
所在地：夷隅郡大多喜町小田代524-1



千葉市立 海浜打瀬小学校 (景観)

建築主：千葉市
設計：㈱築田建築設計事務所
施工：新日本建設株式会社
松栄建設株式会社[共同企業体]
所在地：千葉市美浜区打瀬3丁目地内



撮影/エスエス東京 横瀬博

エコビレッジ 松戸(環境)

建築主：財団法人 電力中央研究所
設計：大成建設㈱一級建築士事務所
施工：大成建設㈱ 千葉支店
所在地：松戸市小金原1-19-1



周郷建設 新社屋(環境)

建築主：S氏
設計：㈱川口建築設計事務所
施工：周郷建設株式会社
所在地：八千代市大和田新田406

第9回 (2002年)



撮影/中尾研二

木と住まいの情報館 モクイチ(環境)

建築主：千葉県木材市場協同組合
設計：㈱アルゼット建築研究所
施工：古谷建設㈱(共同企業体)・吉岡建設㈱(共同企業体)
所在地：東金市山田800



撮影/小川泰祐

幕張ベイタウン・ コア (景観)

建築主：千葉県企業庁
設計：㈱設計・計画 高谷時彦事務所
施工：新日本建設㈱
所在地：千葉市美浜区打瀬2-13



撮影/小島広行

山武みどり学園(高齢者・障害者)

建築主：社会福祉法人 鸚鵡会
設計：㈱榎本建築設計事務所
施工：戸田建設㈱ 千葉支店
所在地：大網白里町大網5347



撮影/スズ川澄建築写真事務所

東金市保健 福祉センター (景観)

建築主：東金市
設計：㈱日本設計
施工：鹿島建設㈱ 東京支店
所在地：東金市田岡421



撮影/平井広行

日本大学理工学部テクノプレース15(環境)

建築主：学校法人 日本大学
設計：日本大学理工学部 坪山幸王 株式会社 梓設計
施工：西松建設株式会社 東関東支店
所在地：船橋市習志野台7-24-1

第10回 (2003年)



旧 水田家住宅(景観)
 建築主：学校法人城西大学
 設計：大田建築設計研究所
 施工：株式会社大林組
 所在地：鴨川市西字西平339-1

小規模高齢者複合施設じゆらく (高齢者・障害者)

建築主：社会福祉法人 阿育会
 設計：夏目設計事務所
 施工：常総開発工業(株) 佐原支店
 所在地：香取市佐原ホ323-2



栄町総合交流拠点ドラムの里(景観)

建築主：栄町
 設計：(株)環都市・建築計画事務所
 施工：共立工業(株)
 所在地：印旛郡栄町龍角寺1039-1

撮影／斎部功

本埜ファミリア館(景観)

建築主：本埜村
 設計：(株)榎本建築設計事務所
 施工：古谷建設(株)
 所在地：印旛郡本埜村滝野3-4



撮影／夏目勝也

高齢者福祉施設 杜の家 (高齢者・障害者)

建築主：社会福祉法人 豊和会
 設計：(株)榎本建築設計事務所
 施工：佐藤工業(株) 千葉営業所
 所在地：香取市岩部869-60



第11回 (2004年)



四街道市南部総合福祉センター「わろうべの里」 (高齢者・障害者)

建築主：四街道市
 設計：株式会社佐藤総合計画
 施工：戸田建設株式会社 千葉支店
 所在地：四街道市和良比635-4

三和保健福祉センター (高齢者・障害者)

建築主：市原市
 設計：株式会社榎本建築設計事務所
 施工：株式会社鈴木組
 株式会社本吉工務店
 所在地：市原市海士有木225-4



流通経済大学新松戸キャンパス(景観)

建築主：学校法人 日通学園
 設計：清水建設株式会社一級建築士事務所
 施工：清水建設株式会社 千葉支店
 所在地：松戸市新松戸3-2-1



みつわ台の家(環境)

建築主：氏
 設計：株式会社結設計
 施工：佐藤建設工業株式会社 東京支店
 所在地：千葉市若葉区みつわ台

第12回 (2005年)



マプチモーター株式会社本社棟(環境)

建築主：マプチモーター株式会社
 設計：日本アイ・ピー・エム株式会社
 設計：株式会社日本設計
 施工：清水建設株式会社 千葉支店
 所在地：松戸市松飛台430



AIR HUT(えあはっと) (景観)

建築主：M.O氏 Y.T氏
 設計：大成建設株式会社
 一級建築士事務所
 施工：大成建設株式会社 千葉支店
 所在地：流山市

撮影／三福見久写真研究所



東京理科大学 薬学部 新キャンパス (景観)

建築主：学校法人東京理科大学
 設計：株式会社松田平田設計
 施工：清水建設株式会社
 所在地：野田市大字山崎北亀山
 2668他



撮影／三福見久写真研究所

城西大学鋸南セミナー ハウス(1期)(景観)

建築主：学校法人城西大学
 設計：株式会社久米設計
 施工：清水建設株式会社 千葉支店
 所在地：安房郡鋸南町下佐久間字
 西田子道上1510-2



日本大学理工学部船橋校舎14号館(環境)

建築主：学校法人日本大学
 設計：株式会社日本設計
 施工：大成建設株式会社 千葉支店
 所在地：船橋市習志野7-24-1



特別養護老人ホーム市原園・ 軽費老人ホーム湊泉荘(ユニバーサルデザイン)

建築主：社会福祉法人 昭和村
 設計：株式会社榎本建築設計事務所
 施工：西松建設株式会社東関東支店
 所在地：市原市万田野732-6

撮影／三福見久写真研究所

第13回 (2006年)



撮影/川澄建築写真事務所

東京大学柏キャンパス新領域環境棟(環境)

建築主: 国立大学法人 東京大学
 (計画コンセプト・建築設計ディレクション: 大野秀敏+東京大学大野研究室)
 設計: 日本設計・大成建設設計共同企業体
 施工: 大成建設株式会社 千葉支店・株式会社関電工 千葉支店
 所在地: 柏市柏の葉5-1-5



撮影/小林浩志

千葉市立美浜打瀬小学校(景観)

建築主: 千葉市
 設計: 株式会社シーラクスアンドアソシエイツ
 施工: 新日本・池田工建設共同企業体
 所在地: 千葉市美浜区打瀬2丁目



蔵替え(鴨川・質蔵のリフォーム)(景観)

建築主: 氏
 設計: 野口修アーキテクトアトリエ
 施工: ホームドクター・ハクモン株式会社
 所在地: 鴨川市



撮影/篠澤建築写真事務所

とみaura元気俱樂部(景観)

建築主: 南房総市
 設計: 株式会社榎本建築設計事務所
 施工: 株式会社熊谷組 首都圏支店
 所在地: 南房総市富浦町原岡88-2

第14回 (2007年)



撮影/環境デザイン研究所

四街道さつき幼稚園(景観)

建築主: 学校法人下志津学園
 設計: 仙田満 + 環境デザイン研究所
 施工: 株式会社千葉工業
 所在地: 四街道市下志津新田2531-9



エルプレシア

(ユニバーサルデザイン)
 建築主: 扶桑レクセル株式会社、
 有楽土地株式会社
 設計: 株式会社日建ハウジングシステム
 施工: 株式会社間組
 所在地: 八千代市ゆりのき台3-4-4

撮影/扶桑レクセル(株)

タクボエンジニアリング
 東金テクニカルセンター(環境)

建築主: タクボエンジニアリング株式会社
 設計: 清水建設株式会社一級建築士事務所
 施工: 清水建設株式会社 千葉支店
 所在地: 東金市丘山台2-7



撮影/石黒写真研究所

第15回 (2008年)



撮影/高橋賢一

香取市佐原歴史的景観形成地区(景観)

活動団体: 特定非営利活動法人小野川と佐原の町並みを考える会
 建築物群の所在地: 香取市佐原イ1901番地外



撮影/三輪晃久写真研究所

開成学園那古宿舎(景観)

建築主: 学校法人開成学園
 設計: 大成建設株式会社 一級建築士事務所
 施工: 大成建設株式会社 千葉支店
 所在地: 館山市那古



撮影/新建築社写真部

竹中工務店東関東支店(景観)

建築主: 株式会社竹中工務店
 設計: 株式会社竹中工務店
 施工: 株式会社竹中工務店
 所在地: 千葉市中央区中央港
 1-16-1

船橋市立リハビリテーション病院
 (ユニバーサルデザイン)

建築主: 船橋市
 設計: 株式会社日本設計
 施工: 奥村・木村・京成特定建設工事共同企業体
 所在地: 船橋市夏見台4丁目26番1号



千葉県自治会館(環境)

建築主: 千葉県市町村総合事務組合
 設計: 株式会社日建設計
 施工: 鹿島・旭特定建設工事共同企業体
 所在地: 千葉市中央区中央4丁目17番8号



第16回 (2009年)



神田外語大学7号館(環境)

建築主：学校法人佐野学園
設計：株式会社松田平田設計
施工：大成建設株式会社千葉支店
所在地：千葉市美浜区若葉1-4-1

音楽ホールのある家(景観)

建築主：松岡氏
設計：龍口元哉建築設計事務所
施工：株式会社大畑工務店
所在地：鎌ヶ谷市初富本町



回向院市川別院(景観)

建築主：宗教法人回向院
設計：飛原泰建築研究室
施工：松井建設株式会社
所在地：市川市国府台5-26-12



産経新聞印刷千鳥センター(ユニバーサルデザイン)

建築主：株式会社産経経済新聞社
設計：株式会社サンケイビルテクノ
設計：鹿島建設株式会社一級建築士事務所
施工：鹿島建設(株)東京建築支店
所在地：浦安市千鳥9番地4



撮影/村角 創一

第17回 (2010年)



東光電気工事株式会社市川センター(景観)

建築主：東光電気工事株式会社
設計：鹿島建設株式会社一級建築士事務所
施工：鹿島・大林共同企業体
所在地：市川市新田4丁目18-16

竹中技術研究所・耐火実験棟(環境)

建築主：株式会社竹中工務店
設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店
所在地：印西市大塚1-5-1



新日本製鐵君津製鐵所本館(景観)

建築主：新日本製鐵株式会社君津製鐵所
設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店
所在地：木更津市築地1番1



日本貨物航空株式会社ライン整備ハンガー(環境)

建築主：日本貨物航空株式会社
設計：新日鉄エンジニアリング株式会社一級建築士事務所
施工：新日鉄エンジニアリング株式会社
所在地：成田市成田国際空港内

第18回 (2011年)



ホキ美術館(景観)

建築主：株式会社ホキ美術館
設計：株式会社日建設計
施工：清株式会社大林組
所在地：千葉市緑区あすみが丘東3-15



いすみ市立岬中学校(環境)

建築主：いすみ市
設計：株式会社日本設計
施工：新日本建設株式会社
所在地：いすみ市岬町椎木1370番地

撮影/日暮雄



竹内医院(景観)

建築主：竹内弘
設計：空間研究所
施工：株式会社佐藤秀
所在地：富津市大塚2丁目14-15



Villa99 I 期(OMOYA)

建築主：鈴木敬一
設計：鈴木隆+更田章司+
㈱ARKプランニング
施工：㈱ARKプランニング
所在地：山武市下横地

撮影/鈴木隆

幕張インターナショナルスクール(景観)

建築主：学校法人幕張インターナショナルスクール
設計：株式会社シーラカンスアンドアソシエイツ
施工：株式会社群藤工務店
所在地：千葉市美浜区若葉3-2-9



撮影/ケイムウカク



千葉流古民家再生術(環境)

建築主：川添賢二
設計：井川建築設計事務所
施工：共新建設株式会社
所在地：富里市中沢1161

撮影/石井雅義

第19回 (2012年)



大多喜町役場庁舎(景観)

建築主：大多喜町
 設計：株式会社千葉学建築計画事務所
 施工：大成建設株式会社千葉支店
 所在地：夷隅郡大多喜町大多喜93番地

桜井邸／多面体の屋根 館山(景観)

建築主：桜井氏
 設計：横河健／横河設計工房
 施工：糸平興産株式会社
 所在地：館山市正木字干瀬1256-1



さくさべ坂通り診療所(ユニバーサルデザイン)

建築主：さくさべ坂通り診療所
 設計：加藤武志建築設計室
 施工：株式会社中野工務店
 所在地：千葉市中央区椿森6丁目8番11号

撮影／新建築社



南流山の家(ユニバーサルデザイン)

建築主：工藤 義幸
 設計：丸山研平建築設計事務所
 施工：常陽建設株式会社(ASJつくばスタジオ)
 所在地：流山市宮園



雑木林のまち(環境)

建築主：旭興産株式会社
 設計：有限会社ヤクシジ建築デザイン事務所
 施工：清水建設株式会社千葉支店
 所在地：袖ヶ浦市代宿穴田97-22他

撮影／中塚雅晴



柏市立柏の葉小学校(環境)

建築主：柏市
 設計：株式会社INA新建築研究所
 施工：関東・永岡特定建設工事共同企業体+椎名・助川特定建設工事共同企業体
 所在地：柏市十余二348番地51 中央404街区1

第20回 (2013年)



山武市立しらばたこども園(一般建築物)

建築主：山武市 施工：株式会社竹中工務店
 設計：株式会社竹中工務店 所在地：山武市白幡1919番地

撮影／勝田尚哉



THE FARM -AGRIZM PARK CHIBA KATORI-(一般建築物)

建築主：株式会社和郷
 設計：有限会社ドス・パートナーシップ
 施工：阿部建設株式会社／株式会社石毛ハウジング
 所在地：香取市西田部1309-29

撮影／清水尚志



千葉ロッテマリーンズ屋内練習場(一般建築物)

建築主：株式会社千葉ロッテマリーンズ 施工：大成建設株式会社千葉支店
 設計：大成建設株式会社一級建築士事務所 所在地：千葉市美浜区美浜1番地

撮影／シノフォトワーク 宮本真治



百日紅のある家(住宅)

建築主：松本氏 施工：北野建設株式会社
 設計：株式会社井上尚夫総合計画事務所 所在地：松戸市

撮影／ヴィンチフォト 浅田美浩



東京理科大学総合研究機構 光触媒国際研究センター(一般建築物)

建築主：学校法人東京理科大学 施工：株式会社竹中工務店
 設計：株式会社竹中工務店 所在地：野田市山崎2641

撮影／小川泰祐



Example-House(住宅)

建築主：須藤浩孝 施工：白井興業株式会社
 設計：株式会社デ・スタイル建築研究所 所在地：千葉市稲毛区

撮影／中村絵

<受賞者のコメントについて>

第21回から、「最優秀賞」「優秀賞」「入賞」の3つの区分で表彰を実施しています。賞制度創設25周年記念特集の発行に際して、第21回以降の最優秀賞受賞作品の建築主様及び設計者様等から、受賞時から現在までの変化、周辺への影響、建築物を使用した感想等について、コメントを頂いています。

第21回 (2014年)



90年代半ばに建てられた展示施設をリノベーションし、内外共に一新した美術館である。既存建物を活かした高い回遊性や特徴的な形の展示室は、意欲的な企画とアーティストたちの創意工夫により多様な表情を見せている。また、個性的なワークショップも盛んに行われ、地域の芸術振興の拠点にもなっている。次はここでどんなことが起こるのかを、私たちはいつも楽しみにしている。

(H31.3 川口有子+鄭仁愉)

市原湖畔美術館 (一般建築物/最優秀賞)

建築主：市原市
設計：カワグチテイ建築計画
施工：山内工業株式会社
所在地：市原市不入75-1



撮影/アトリエワン

恋する豚研究所 (一般建築物/優秀賞)

建築主：社会福祉法人福祉楽団 施工：石井工業株式会社
設計：アトリエ・ワン 所在地：香取市沢2459番1



沢井製薬株式会社関東工場 (一般建築物/入賞)

建築主：沢井製薬株式会社
設計：大成建設株式会社一級建築士事務所
施工：大成建設株式会社 千葉支店
所在地：茂原市東郷1900-1



撮影/小川 泰祐

学校法人渋谷教育学園幕張中学・幕張高等学校 30周年記念棟 (一般建築物/入賞)

建築主：学校法人渋谷教育学園
設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店
所在地：千葉市美浜区若葉1丁目3番地



撮影/エヌエヌ東京 横瀬博

成田高等学校1号館 (一般建築物/優秀賞)

建築主：学校法人成田山教育財団 施工：清水建設株式会社 千葉支店
設計：株式会社山下設計 所在地：成田市成田27



撮影/佐藤 信太郎

千葉大学 るのはな同窓会館 (一般建築物/入賞)

建築主：国立大学法人千葉大学
設計：鈴木 弘樹 + 田中 朋久
施工：山内工業株式会社
所在地：千葉市中央区亥鼻1-8-1
千葉大学亥鼻キャンパス内



篠原久雄邸 (住宅/入賞)

建築主：篠原氏
設計：有限会社禰田綜合建築設計事務所
施工：石井工業株式会社
所在地：印旛郡酒々井町



House in TSUTSUMINO (住宅/優秀賞)

建築主：橋本氏 施工：株式会社長野工務店
設計：布施 茂/fuse-atelier 所在地：野田市



牧の原団地 1-21号棟 (住宅/入賞)

建築主：独立行政法人都市再生機構
設計：株式会社窓建コンサルタンツ
施工：株式会社浅沼組 東京本店
所在地：松戸市牧の原435-1ほか

第22回 (2015年)

水と緑に恵まれたこの地に、銀行として貢献できることは何かを問い続けたプロジェクト。幾重にも重なる深い底は、期待通り風や光など周辺への影響を最小限に抑えて、街並みに溶け込んでいる。壁面緑化も安定し、交差点に開いた広場の樹木も立派に成長した。そして今日も広場ではママ友達がおしゃべりし、プロムナード沿いの展示ケースを散歩中のお年寄りが覗き込む。

(H31.3 日建設計・白井大之)

京葉銀行千葉みなと本部(一般建築物/最優秀賞)

建築主: 株式会社京葉銀行 施工: 株式会社竹中工務店 東関東支店
設計: 株式会社日建設計 所在地: 千葉市中央区千葉港5-4-5



撮影/㈱エスエス 島尾 望

ご夫婦の第二のステージとして建築されたこの住宅は、自然豊かな景勝地に建ち、遠くには海の水平線が望めます。隣接するご子息の離れと一体的な景観を形成し、周囲の眺望や自然の光や風を、存分に享受できるよう計画しました。四季の移り変わりや地元の旬の食材を味わうなど、生活を楽しんでいらっしゃいます。

(H31.3 吉野弘建築設計事務所)

鴨川の家(住宅/最優秀賞)

建築主: A氏
設計: 吉野弘建築設計事務所
施工: 株式会社ケイティエス
所在地: 鴨川市



撮影/㈱エスエス 東京支店

勝浦市芸術文化交流センター(キュステ)

(一般建築物/優秀賞)

建築主: 勝浦市
設計: 株式会社山下設計
施工: 前田建設工業株式会社 東京建築支店
所在地: 勝浦市沢倉5-2-3-1



撮影/吉田 誠

流山市立おおたかの森小・中学校 流山市立おおたかの森センター 流山市立おおたかの森こども図書館

(一般建築物/優秀賞)

建築主: 流山市
設計: 株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ
施工: 株式会社大林組
所在地: 流山市市野谷6-2-1-1



撮影/浅川 敏

The University DINING

(一般建築物/優秀賞)

建築主: 学校法人千葉学園 千葉商科大学
設計: 工藤和美+堀場 弘/シーラカンズK&H
施工: 株式会社竹中工務店 東関東支店
所在地: 市川市国府台1-3-1



はくすい保育園

(一般建築物/入賞)

建築主: 社会福祉法人誠友会
設計: 株式会社山崎健太郎
デザインワークショップ
施工: 株式会社東庄建商
所在地: 佐倉市岩名9-6-1-2
撮影/黒住 直臣



撮影/垂見写真事務所

ちはら台の家(住宅/優秀賞)

建築主: 柳 光彦・柳 幸子
設計: 野口修アーキテクトゥアトリエ
施工: 株式会社中野工務店
所在地: 市原市ちはら台



八千代市立中央図書館・ 八千代市市民ギャラリー

(一般建築物/入賞)

建築主: 八千代市
設計: 株式会社岡田新一設計事務所
施工: 前田建設工業株式会社 千葉営業所
所在地: 八千代市村上2-5-1-0



撮影／株式会社東京支店 島尾望

新柏クリニック (一般建築物／優秀賞)

建築主：医療法人社団中郷会新柏クリニック
 設計：株式会社竹中工務店
 施工：株式会社竹中工務店
 所在地：柏市新柏1丁目7番地



海と大地の家 ジオグラフィックハウス (住宅／優秀賞)

建築主：M氏
 設計：川崎彦一郎アトリエ+ラムラックス株式会社
 施工：岡田土建株式会社
 所在地：銚子市



撮影／スタジオハウス 吉見謙次郎

キッコーマンアリーナ (流山市民総合体育館) (一般建築物／優秀賞)

建築主：流山市
 設計：株式会社INA新建築研究所+株式会社蒼設備設計
 施工：株式会社 フジタ
 所在地：流山市野々下1-40-1



松戸の家 (住宅／優秀賞)

建築主：渡辺 栄一
 設計：専らし十職 一級建築士事務所
 施工：株式会社大山建工
 所在地：松戸市



常盤神社 (一般建築物／優秀賞)

建築主：恵富比神社 (船橋大神宮)
 設計：株式会社社寺建築研究所一級建築士事務所
 施工：株式会社大林組
 所在地：船橋市宮本5-2-1



撮影／西川 公明

上総喜望の郷 おむかいさん (住宅／優秀賞)

建築主：社会福祉法人 みづき会
 設計：株式会社仲建築設計スタジオ
 施工：株式会社大城組
 所在地：木更津市下宮田字後原544番等



撮影／浅川 敏

鋸南町都市交流施設・道の駅 保田小学校 (一般建築物／入賞)

建築主：鋸南町
 設計：N.A.S.A.設計共同体 (architecture WORKSHOP 空間研究所 株式会社NASCA 株式会社ADH)
 施工：東海建設株式会社 鋸南支店
 所在地：安房郡鋸南町保田724



撮影／雁光舎 野田 東徳

暁星国際流山小学校 (一般建築物／入賞)

建築主：学校法人 暁星国際学園
 設計：芦原太郎建築事務所
 施工：スターツCAM株式会社
 所在地：流山市前平井175-2



撮影／鳥村 銅一

いつも日なた、いつも日かげの家 (住宅／入賞)

建築主：松本清・松本作恵
 設計：桑原茂建築設計事務所
 施工：吉田工務店+松本家具
 所在地：いすみ市

第24回 (2017年)

太平洋を望む館山の丘陵地に建つ健康保険組合の保養所。建物高さを抑え、地元の植生を敷地内にも展開したことで、周辺の風景に溶け込んだ景観に育っている。建設掘削土を活用し造ったマウンドと建物により囲まれた中庭は宿泊客の憩いの空間となっており、開業から三年以上経つ現在でも連日予約を取るのが困難な程人気を集めている。

(H31.3 日建設計・杉山俊一、森雅博、甚内有紀、花岡竜樹)



トスラブ館山ルアーナ (一般建築物/最優秀賞) 建築主：関東1丁ソフトウェア健康保険組合
設計：株式会社日建設計 一級建築士事務所 所在地：館山市洲宮 833-1
撮影／森雅博



銚子商工信用組合本店 (一般建築物/優秀賞) 撮影／FOTOTECA
建築主：銚子商工信用組合
設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店/岡田土建株式会社/大勝建設株式会社
所在地：銚子市東芝町 1-19



梅郷礼拝堂 (一般建築物/優秀賞) 撮影／畑拓
建築主：宗教学者大前山 報恩寺 / 株式会社世川
設計：株式会社加藤建築設計事務所
施工：株式会社渡辺富工務店
所在地：野田市大殿井 220-1



菅澤武兵衛邸 (住宅/優秀賞)
建築主：根本 成光
設計：株式会社 ゆま空間設計
施工：丸西建材有限公司
所在地：香取郡多古町



富津リゾートセカンドハウス (住宅/優秀賞)
建築主：西川 岳男
設計：株式会社田井勝馬 建築設計工房
施工：株式会社小島建設
所在地：富津市
撮影／大沢 誠一



一棟貸し古民家の宿「まるがやつ」 (一般建築物/優秀賞) 撮影／株式会社スペースフォト 水楚 公喜
建築主：株式会社人と古民家
設計：株式会社人と古民家
施工：三浦建設株式会社
所在地：夷隅郡大多喜町下大多喜1530



東京クラシック 森のクラブハウス・馬主クラブ棟 (一般建築物/入賞) 撮影／山内 紀人
建築主：株式会社 東京クラシック
設計：古谷デザイン建築設計事務所
施工：(森のクラブハウス) 株式会社松村組 東京支店 (馬主クラブ棟) 根本建設株式会社
所在地：千葉市若葉区和泉町364-28他



一宮どろんこ保育園 (一般建築物/入賞) 撮影／小川 重雄
建築主：社会福祉法人どろんこ会
設計：ユニップデザイン株式会社
施工：片岡工業株式会社
所在地：長生郡一宮町一宮8683



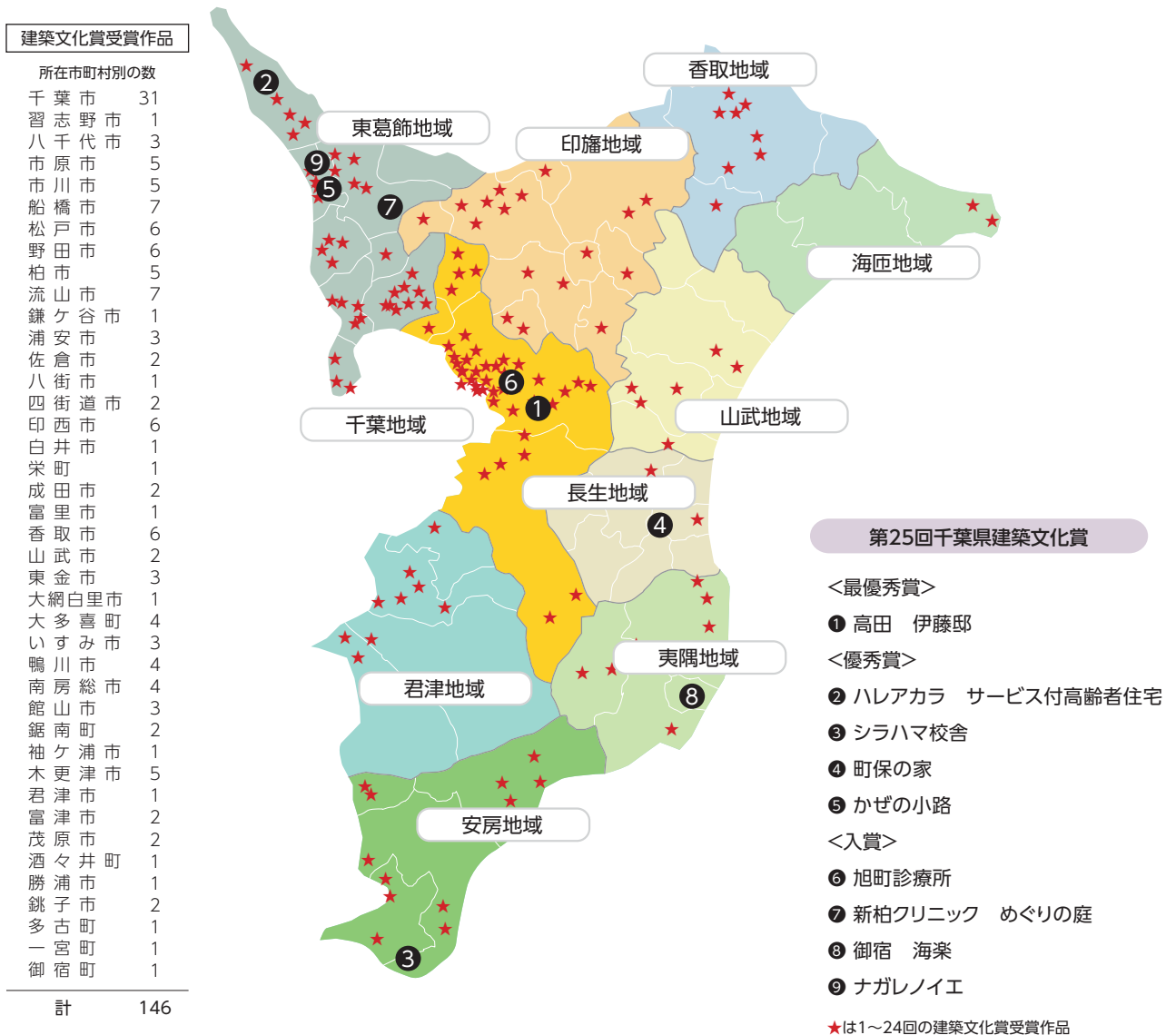
ソーシャルレジデンス船橋 (住宅/入賞) 撮影／山本 育憲
建築主：株式会社 オークハウス
設計：笠掛伸建築設計事務所
施工：株式会社ダイニチ
所在地：船橋市中山3-19-2

第25回千葉県建築文化賞に御応募いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。応募総数75点の中から最優秀賞1点、優秀賞4点及び入賞4点の、合わせて9点が選定されましたが、応募作品はいずれも優れた特徴をもった質の高い作品でした。

作品に携わられた皆様に敬意を表し、今後ますますの御活躍を期待しております。

(千葉県建築文化賞検討会議事務局)

受賞作品の位置



お問い合わせ先

千葉県県土整備部都市整備局建築指導課
一般社団法人 千葉県建築士会

〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1
TEL.043(223)3180 FAX.043(225)0913

〒260-0013 千葉市中央区中央4-8-5
TEL.043(202)2100 FAX.043(202)2101

後援

(公社)千葉県建築士事務所協会

(公社)日本建築家協会関東甲信越支部千葉地域会

(一社)日本建築構造技術者協会関東甲信越支部JSCA千葉

(一社)千葉県設備設計事務所協会

(一社)日本建築学会関東支部千葉支所